



リコが拾ったサーナイトに、
性教育(実技)を教える漫画



《収録》
青肌風差分同梱

ストーリーページ+テキストレスページ

私のサーナイトは少々
甘えん坊である。

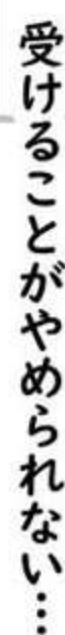
サナっ♡

もおー…

どうしたの？

おちんちんイライラ
しちゃったの？

これがこの子なりのスキンシップ、
甘い私は私で彼を邪険にできない。





なぜ…



こんなことになつてしまったんだらう——

サーナイト
私と彼の出会いは

ラルトス
彼がまだ未熟な時期だった。

ラル〜…

お腹を空かせた
彼の弱った姿に、私の母性は刺激され、
「この子を育てろ」と脳が体に命令する。

キミ…
捨てられちゃったの？

溢れ出る母性は母乳という形で顕現、

この子を立派なオスに育てるのが、
使命なのだと私は悟った――。

その後、

ラルトスはすくすくと育ち、
“キルリア”に進化した。

お腹すいちゃったの？

キルル〜♪

元気に育ってくれてる
ことは嬉しいんだけど、
ちょっと困った癖がついちゃった。

それは乳離れ出来ないこと。

ちちばな

キル〜



しかも、最近は
少しずつ性に目覚めているらしく

授乳中に勃起する
ようになってしまった。

しかも結構
良いモノ持つてる…♡

ある日、私は魔が差して
自分でもよくわからない行動に出てしまった。



別の日

キ…
キルル…♡



うお…
結構いっぱい出たね♡

この子 オスの才能
すごいかも♡

それがキルリアの精通だった。

この軽率な行動が、私たちの関係を
エスカレートさせていく…。

キルリアを立派なオスに育て上げるための、
性教育が始まった――。

立派なオスになるには

エッチも上手にならないとね♡



その甲斐あってか、
この子のテクは日に日に上達。

精液も濃厚になって来てるし、
出す量もレベルアップしてる♥

今ではたったの一発で、お腹が臨月の
妊婦のようになってしまうほど…♥

スゴかった？

オスとしての本能なのか、教えてもないのに龟头を
子宮口に食い込ませて上手に中出しするように…。





最初は10秒も持たなかったのに

エライぞ♥

30秒もガマンできる
ようになったね!

でもそろそろ
こういうことは...

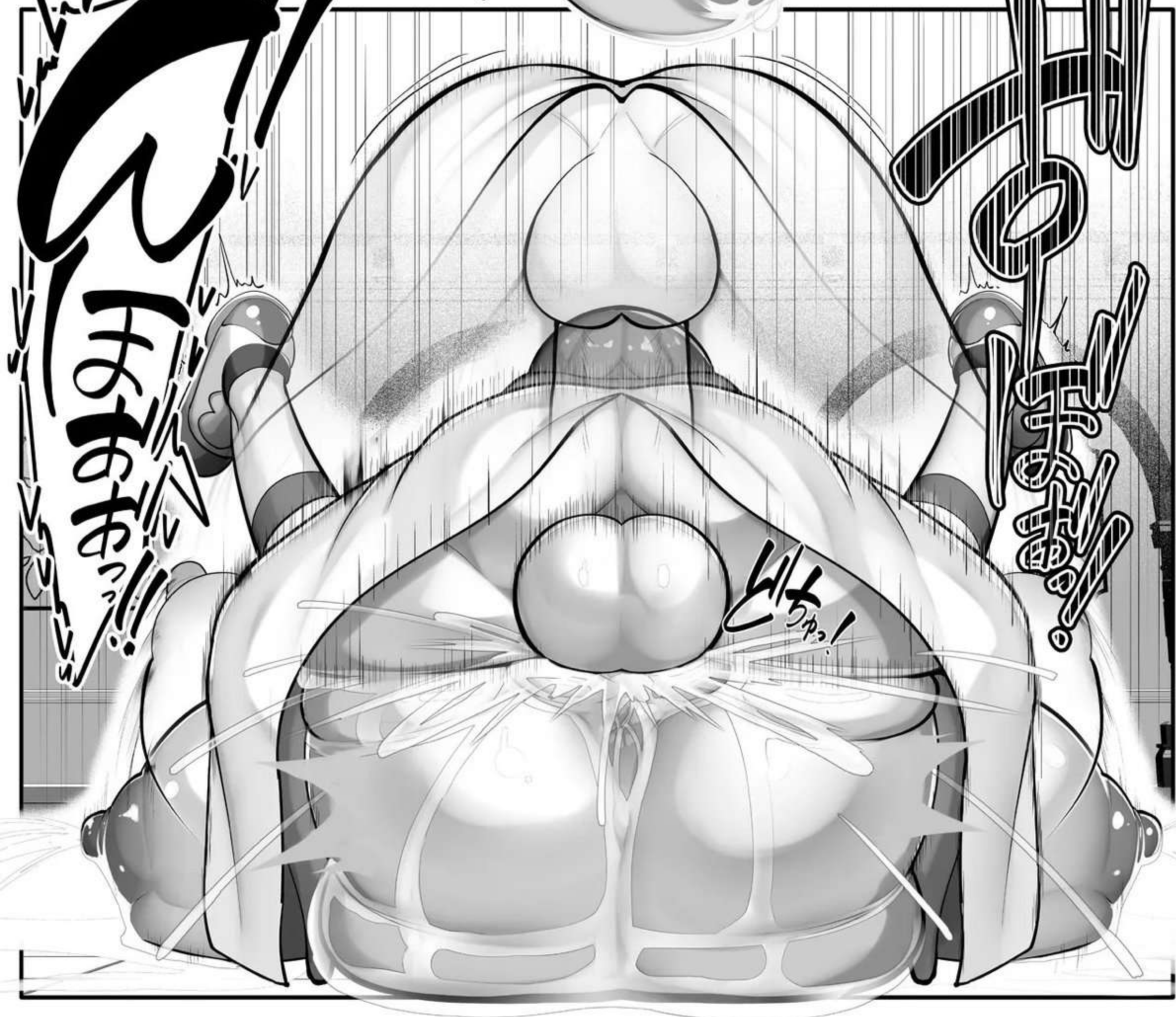
「乳離れ」ならぬ「ちっぱな腔離れ」
できるようにならなきゃ...

ん? なにか...
アソコに違和感が...

え...? これって...
もしかして...!?

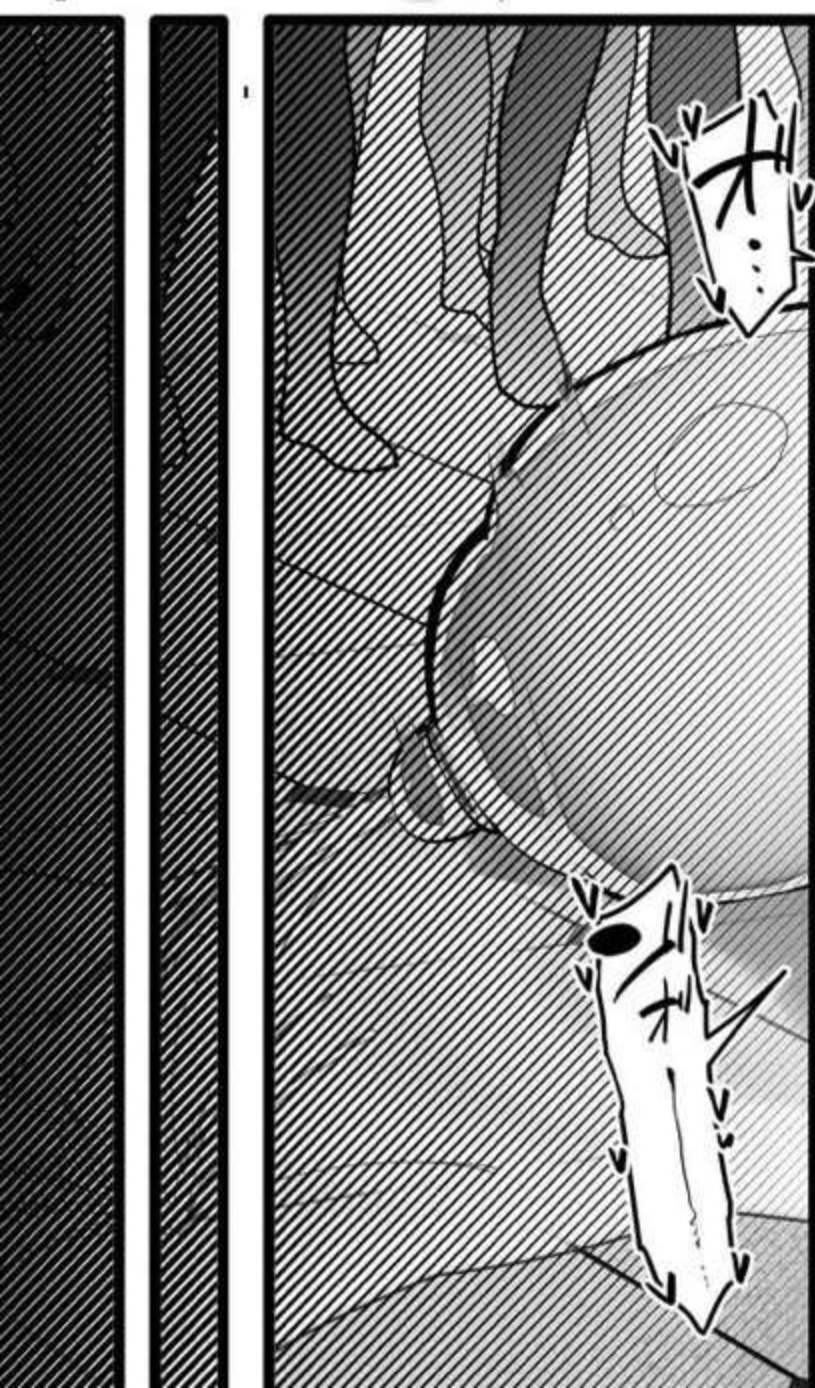
えんえん...っ!?

やっぱり
産んじやったーっ!









後日――

この子の進化をきっかけに
全て悟った――。

この子が私から膣離れ
出来ないんじゃない。

私がこの子のちんぽを
離れられないんだ。

















